

海の神様

えびすさまの大冒険



淑徳与野高等学校2年
佐々木 春佳

ある日、えびすさまは
海へ出かけました。



何だろう？

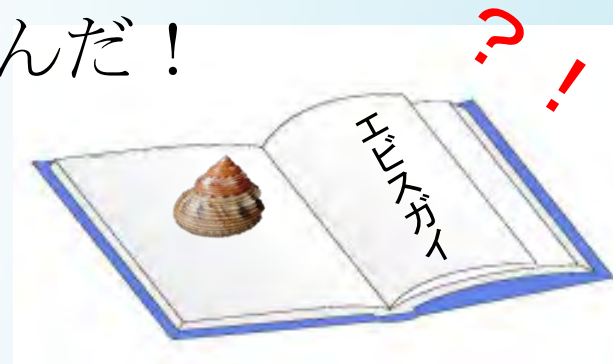


・・・すると、
砂浜で何か見つけたようです。

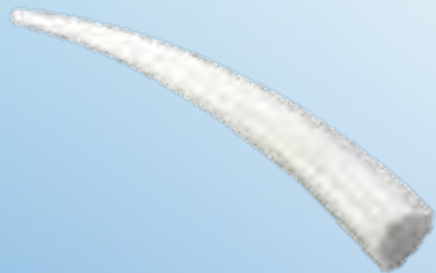
そこで、図鑑で調べてみることにしました。



これは「エビスガイ」という貝なんだ！
私と同じ名前だ！



貝に興味を持ったえびすさまは、
他にもおもしろい貝を見つけました。



ツノガイ



マクラガイ



ウラシマガイ



貝にはいろいろな形や色があるなあ。
ところで、この貝はどこから来たんだろう？

貝のすみか



浮遊

0

アサガオガイ

アオイガイ



干潟

マテガイ



アサリ

砂底

イタヤガイ

サクラガイ



岩礁

エビスガイ



タカラガイ

深海 200

リンボウガイ

クマサカガイ



チマキボラ



アコヤエビス

深いところにもいるんだなあ



あれ？タカラガイはどうして「**タカラ**」がつくんだらう？

人の生活に使われる貝

・貝貨幣



中国やアフリカ諸島では、タカラガイを貨幣として用いていた。

・貝ボタン



アワビ、ヤコウガイなどの真珠層をもつ貝からとれる。

・碁石



チョウセンハマグリの殻から碁石の白石がとれる。



そうか、昔は貨幣だったのか！



● そういえば、ホラガイが楽器になるって聞いたことがあるな！

魔よけやお守りに使われる貝

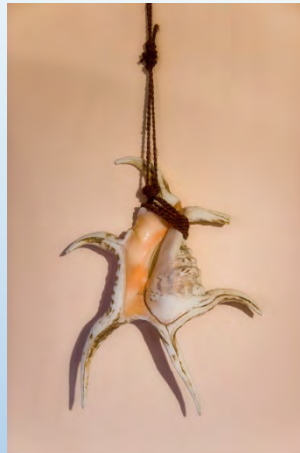
・ホラガイ

ボ～



日本でも、古くから合図に使ったり、死者の供養として吹き鳴らしたりしていた。

・スイジガイ



沖縄では、火除けや魔除けとして、現在でも家の門や玄関につるす風習がある。

・ハチジョウダカラ



子安貝とも呼ばれ、安産のお守りとされてきた。

あそびに使われた貝

・貝合わせ

平安時代

・バイゴマ

・キサゴのおはじき



二枚貝は同じ殻どうしでないとかみ合わないことからうまれた。金箔をぬったハマグリの殻に源氏絵や花などを描き、神経衰弱のように遊ぶ。



バイ(巻貝)を使った「バイゴマ」がなまって「ベイゴマ」となった。貝をコマの形に切り、粘土や砂をつめてまわす。



江戸時代

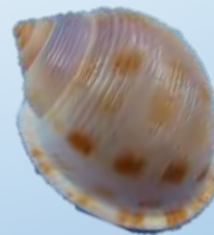
キサゴは手触りがよく、丸みがあるため、おはじき遊ばに使用されていた。



貝で遊べるなんて知らなかった！

…貝に詳しくなったえびすさまは、
拾った貝殻を仲間に見せに帰りました。

貝殻は
わしの宝物じゃ～！



おわり